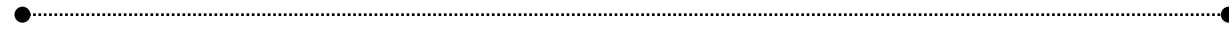


平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	車山・女神湖・白樺湖エリアの広域連携による観光地の活性化 「健康」・「運動」をキーワードとした地域活性
事業主体 (連絡先)	白樺湖活性化協議会 (立科町観光商工課 0267-55-6201 担当：篠原 英男)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,617,840 円 (うち支援金：1,213,000 円)



事業内容

- ①エリア紹介プロモーションビデオ (PV) の制作
3エリアに共通する「準高地トレーニング効果」を軸としたエリア紹介PVを制作し、専門家 (大学教授) の解説や風光明媚な映像を用いることで内容的にも視覚的にもPRできる誘客ツールとなった。他地域との差別化を図り地域が活性化するため、会員施設のホームページやイベント、商談会等で活用していく。
- ②エリアマップ・イベントカレンダーの作成
3エリアの滞在時間増加、交流人口創出のため及び観光資源の洗い出しと情報提供を目的にエリアマップ、イベントカレンダーを作成し会員施設や観光案内所で配布した。
エリアマップ：20,000部 イベントカレンダー：10,000部



【プロモーションビデオより】

【目標・ねらい】

3エリア (車山・女神湖・白樺湖) 延入込客数の増加
長野県観光地利用者統計における 蓼科牧場・東白樺湖 (立科町)、白樺湖・車山 (茅野市) の増加

※自己評価【A】

【理由】
立科町と茅野市の広域連携の中で「健康」と「運動」に特化した誘客ツールが完成し、これまでのマップ・カレンダーを含め誘客活動のツールが強化された。

事業効果

エリア内延入込客数 (長野県観光地利用者統計による)

目標年 H28 対H26年比 2%増
実績 対H26年比 1%増【未確定値】

平成 26年 3,303 千人
平成 27年 3,438 千人 (対H26比 104%)
平成 28年【未確定値】3,319 千人 (対H26年比 101%)

今後の取り組み

現在協議会では「健康」と「運動」を誘客のテーマに掲げ「準高地トレーニング効果」を一般のスポーツ愛好家等へPRすることを進めている。

今後は一般及び団体・業界向けのスポーツイベント等へ出展し、エリア紹介PVやエリアマップ・イベントカレンダーを活用する中で、「準高地トレーニング効果」やエリアの観光資源やイベントのPRを積極的に行っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある